

令和 2 年度第 1 回恩納村総合教育会議

会 議 録

日 時 令和 2 年 8 月 21 日 10 時 40 分から 12 時 00 分

場 所 恩納村役場 3 階会議室

構成員 出欠状況（出席…○・欠席…×）

職 名	氏 名	出 欠	職 名	氏 名	出 欠
村 長	長 浜 善 巳	○	教 育 委 員	津 波 古 眞 一	○
教 育 長	當 山 欽 也	○	教 育 委 員	吉 山 佳 子	○
委 員	大 城 肇	○	教 育 委 員	伊 佐 早 苗	○

出席職員

学校教育課長	石 川 司	○	福 祉 課 長	長 浜 保 治	○
社会教育課長	長 浜 健 一	○	学校教育係長	名 城 政 太	○
主任指導主事	米 田 大 作	○	施 設 係 長	當 山 安 隆	○
指 導 主 事	具志堅博昭	○	学 校 教 育 係	饒 波 武 周	○
総 務 課 長	山 城 雅 人	○			

開会 10 時 40 分

村長（長浜善巳）

みなさんおはようございます。これより令和 2 年度第 1 回恩納村総合教育会議規程第 1 条の趣旨に沿って開会いたします。

教育総合会議におきましては、給付型奨学金、学校給食費の無償化、高校生通学費など、子育て環境の整備を目的に保護者への経済的支援策を協議してまいりました。今後においても切れ目のない子育て支援の充実を図りながら、より良い教育環境の整備に努めるよう努力し、人づくりは村づくりを基本目標に進めて参りたいと考えております。今後におかれましても、教育長並びに、各教育委員の皆様との連携を図り、より一層民意を反映させた教育行政を推進していきたいと考えております。

それでは、令和 2 年度第 1 回恩納村教育総合会議を開会いたします。なお本日の会議には同規定 5 条に基づいて教育委員会事務局職員を同席させておりますのでご了承ください。また同会議の事務等においては地方自治法第 180 条の 2 の規定に沿って教育委員会補助執行を行っております。本日の附議案件は、式次第の通り附議案件 1 件及びその他情報意見交換を協議調整していきたいと思ます。今回の付議案件は効率的かつ効果的な学校施設等の整備に関する計画(案)についての内容説明を受け、基本的な活用方針を確認し具体的な内容は次回以降に協議調整したいと思ます。では、関係職員から説明をお願いいたします。

学校教育課長（石川司）

（効率かつ効果的な学校施設等の整備に関する計画(案)についての説明省略）

村長(長浜善巳)

只今、各学校の施設の活用状況等説明を頂きました。各学校の状況や恩納村の学校施設の充実度がわかったかと思います。村民の皆様をはじめ、議会からも空き教室の使用の仕方やプール、運動場などの活用方法をどのようにしたら良いかという意見が出ております。行政としましては、今後は効率的、効果的に施設を活用して行きたいという思いです。それと同時に、施設の改修も出てくるだろうと予想しております。村としても、限られた予算の中で効果的にやっ行って行かなければならないという現状もありますので、それを踏まえこの議案を提案しているところであります。皆様方の意見をお聞きして、村民へもわかりやすく説明責任を果たして参りたいと思いますので、皆様方からの貴重な意見をよろしくお願ひいたします。

主任指導主事(米田大作)

授業時数について、補足したいと思います。プールの授業については、小学校は各学級 10 時間程度となっています。1 学年 1 学級の学年においては、学校全体で 60 時間となります。これが近隣へ移動するとなりますと、移動の時間も含まれますので時数のロスが出てくるのが現状です。送迎についても、規模によりますがマイクロバスだけで対応できない場合もできます。一番の理想は、自分の学校にプールがあることですが、年間数回の使用に対しての改修はどうかと村民からの意見もあるかもしれません。

委員(津波古眞一)

現在、喜瀬武原小学校が安富祖小学校のプールを供用してやっていますが、移動や時間等どのように調整しているかなど、説明をお願いします。

学校教育課長(石川司)

当初、マイクロバスの案がありましたが、人数が全学年の 19 名で移動しているということで、公民館からハイエースを借りて、学校車と合わせてプールへ移動しているということでした。授業は、2 時間組んで実施しているとのこと。学校規模からすると可能であります。これを山田、仲泊で実施するとなると人数が増えて来ますので、村のマイクロバスの活用などを含めて可能かどうかを深く検討したいと思います。山田校のプール改修が令和 4 年には終了しますので、順番で行けば次に古い仲泊ということになります。

教育長(當山欽也)

輸送については、うんな中学校にマイクロバスがありますが、その利用も考えていますか。

学校教育課長(石川司)

それも想定しています。マイクロバスが 2 台うんな中学校にありますので、それを活用できればと思います。具体的に調整等はまだしていませんが、可能であれば活用したいと考えています。

委員(津波古眞一)

喜瀬武原校は 2 時間授業ということですが、移動時間や着替えが遅れると利用する時間は短くなるということですね。他の授業への影響等がありますか。

学校教育課長(石川司)

送迎も含めて、プールの時間を 2 コマ合わせて実施していますので、他の授業への影響はありません。

教育長(當山欽也)

プールの改修は、2 億円以上掛かります。各学校以前は中学生もいましたが、現在は抜けた状態で

すので他校に移動をしてプールの活用など、低コストではないと思いますが費用対効果も含め検討が必要かと思います。

恩納村長(長浜善巳)

教育長からありましたように、費用対効果や今後の活用、予算を考えた上で私たちも危惧しているところであります。皆様方と共に、どう進めて行こうかご意見を聞きたいと思います。

教育長(當山欽也)

教室についてですが、村民からも中学校が統合されて多くの空き教室があるのでとは話しが出ているようですが、実際には特別支援学級として使用するため、空き教室は多くはありません。

学校教育課長(石川司)

空き教室の活用で現在福祉課と進めているのが、学童の配置です。すでに恩納校には配置し、現在山田校でも進めています。今後、福祉課とも協議が必要にはなりますが、ぜひ安富祖校を活用して北側にも学童の配置ができたかと考えています。今の学校施設を必要最小限の予算で、あまり改修せずに効果的に使用できればと思います。

さらには、今後山田校で学童やプールの改修をしますが、山田校は児童を中心とした施設を充実させて、仲泊校は社会体育の部分でナイターや芝などを整備するなど、恩納村全域の拠点の方向性を明確に示せたらと思います。皆様の意見も頂いて、今後進めて行かないといけません。

委員(津波古眞一)

学童は何ヵ所設置されていますか。

学校教育課長(石川司)

クジラ隊と恩納校にあるあかんちゃがあります。

委員(津波古眞一)

安富祖の子はどこに通っているのですか。

学校教育課長(石川司)

恩納校の、あかんちゃです。

恩納村長(長浜善巳)

他に質問等ございますか。

(質疑なし)

恩納村は少子化が進んでおります。特に北側が少なくなっていて、若者の住む所もなくなっております。村としましても若者の定住化ということで、現在名嘉真に団地の建設を進めています。それと同時に子育て支援で、学童、保育所も必要だと考えています。村としましても、幼児教育、子育て支援も含め学校教育と繋げなければならないと思っております。先ほど課長からありましたように、地域の拠点、重点地域を設けることも一つの方法かと思っております。今回の皆様方に提案している件は、今後とも皆様と議論してまいりたいと思います。本日は、方向性の基本的な考え方の説明ということでよろしいでしょうか。引き続き、第2回の会議でも協議してまいりたいと思います。

続きましてその他、意見交換を行いたいと思います。事務局より説明をお願いします。

学校教育課長(石川司)

(高校生就学支援の現在実績について)

委員(吉山佳子)

高校生の支援というのは、今まで一番見落とされていた分野だと思います。今後、高校生向けの支

援を作っていくということは大事かと思いましたが、切れ目なく、子どもたちを支援していくことは、これから恩納村を作っていく上で、とても大事な方針だと思います。財政的にも出費が多くなると思いますが、人を育てるという観点からぜひ何が一番必要とされているのかを精査した上で、支援を充実させることが大事だと思いましたが、継続審議が必要かと思いましたが、迅速な対応も求められると思います。

村長(長浜善巳)

村としましても、コロナウイルス対策事業として 5 億円を計上して、支援事業を展開しているところであります。その中で、私たちが目指しているのは切れ目のない支援です。国や県では賄えない、隙間を埋めるような支援を展開しているところであります。そういったコロナウイルス対策事業をしている中で、高校生の支援、大学生への支援のありかたも見えてきたところであります。そういった所も含めて、予算化できるところや、議論が必要なものを引き続き考えて行ければと思います。

これで議案はすべて終了となりますが、本日の議案でありました効率的かつ効果的な学校施設の整備については、今後空き教室の活用や、学校間の施設の供用を基本に進めていければと考えております。

これで、令和 2 年度第 1 回総合教育会議を閉会いたします

閉会：12 時 00 分